

## 現象 08 窓の鍵（クレセント）の掛かりが固い、鍵がグラグラする

**原因** 長年の使用によりサッシの建付けが狂ったり、クレセントと受け金具がずれてしまっている



サッシの建付けの狂いがクレセントと受け金具の噛合を悪くして掛かりが固くなってしまふことがあります。クレセントや受け金具の固定ねじが緩み、鍵がグラグラすることがあります。

## DIY 固定用のビスを締めなおす

DIY難易度

簡単



DIY作業時間

10～20分

用意するもの



プラスドライバー

DIYにかかる費用

0円

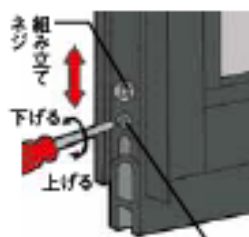
専門業者への作業依頼費用  
(部品・材料費は除く) / 6,000円～

### 手順

#### サッシが傾いている場合



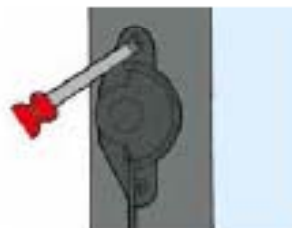
**01** サッシを閉めた時、上か下に少しでも隙間ができるようなら傾いています。サッシがレールと平行になるように戸車のネジを回し、サッシの高さを調整します。



**02** 戸車調整ネジはサッシ側面に付いています。右に回せば持ち上がり、左に回せば下がります。様子を見ながら少しずつネジを回してください。

調整ネジ

#### クレセントが掛かりにくい場合



**01** 上下に移動したい時はクレセント本体で調整します。



**02** 左右に動かしたい時は受け金具を緩めて動かし、調整後再びネジを締めておきます。

### ポイント

- ・サッシの建付けを確認してください。
- ・クレセントのネジは緩めすぎないでください。サッシ内に裏金具(ネジを固定する金具)がついているタイプは、金具が落ちてしまうことがあります。
- ・サッシを下げすぎると上部レールから外れる危険があります。上部レールに6mmは掛かるようにしてください。



### 日頃のお手入れ

クレセントの掛かりに無理がないか、ネジが緩んでクレセント受けとずれていないかチェックし、ネジの締め直しをしてください。

### COLUMN

サッシのガラスを押さえているサッシビードは劣化してくると、弾力性がなくなり途中で切れたり、縮んでしまうことがあります。サッシビードが途中で切れたり、隙間が大きい場合は、住宅メーカーにご相談ください。